

## I. サウンディング調査について

---

### 1. はじめに

#### <サウンディング調査の目的・概要>

事業検討の初期段階で公有資産の市場性や活用アイデアの把握、より民間が参加しやすい公募条件の検討のため、個別に民間事業者から広く意見を聞く（市場性の有無、活用アイデア、公募条件等 に対する意見）

※内閣府公表資料より

### 2. 本業務における実施方法

#### ①市のホームページを通じたサウンディング

「実施要領」、本事業の「事業概要（案）」等を市のホームページに掲載し、本事業に対する意見・要望・参加意向等に対する意見を受け付けます。

うち、参加意向がある民間事業者を対象に、市と百五総合研究所が面談等により、事業に対するアイデアや、事業方式や、公募条件に関する意見を聴き取ります。

#### ②民間事業者へのアンケート・ヒアリング

参加がみこまれる民間事業者を対象に、「アンケート」及び「アンケート結果に基づくヒアリング」を実施します（アンケート送付先：約30社）。

アンケートの回答のあった民間事業者のうち、参加意向がある者を対象に、市と百五総合研究所が面談等により、事業に対するアイデアや、事業方式や、公募条件に関する意見を聴き取ります。

### 3. アンケート及びヒアリング事項（主なもの）

#### <アンケート>

- ・本事業に対する関心度
- ・参加の条件・要望・課題
- ・本事業の業務内容に対する意見（施設整備、管理運営） ※「事業概要（案）」に対する意見
- ・本事業でのノウハウ発揮の可能性（サービス向上、効率化、その他の市のメリット）
- ・事業期間に関する意見
- ・整備予定地周辺の自然環境や里山に係る活用の可能性
- ・市内の他施設との連携の可能性
- ・市内の企業や団体との連携に対する考え方

#### <ヒアリング>

- ・本事業で想定している事業内容・具体的な方策（提案事業や自主事業に対する考え方、効果）
- ・利用者数の想定
- ・参加の条件・要望・課題

## Ⅱ. 「市内の企業や団体を対象としたアンケート」の項目

本事業を実施する事業者を公募する際には、本事業における「市内の経済・社会への波及効果」を高める目的で、事業者に対して、「市内の企業や団体への連携」を促すことを検討しています。また、その際には、応募を検討する民間事業者に対して、「本事業との連携を希望している市内の企業・団体のリスト」を提供することを検討しています。

そこで、グリーンインフラ座談会等に参加する市内の企業や団体を対象としたアンケートを実施します。

### <市内の企業や団体を対象としたアンケートの項目>

問 市が旧大安中央児童センター跡地に新たに整備することを計画している「市民・観光交流拠点施設」（グリーンインフラに係る山辺交流拠点施設・Yamabe hiro-Ba（仮称））で連携できる事項、検討したい事項をお答えください。

<複数可> ( )内は具体的な内容をご記入ください。

1. 飲食・物販に対する商品の提供 ( )
2. イベント時の出店 ( )
3. 市民等を対象とした講義 ( )
4. イベント開催 ( )
5. 観光客向けのアクティビティ、プログラム、ガイド ( )

なお、施設の機能は、下の内容を想定してください（計画中のもので、変更となる場合があります）。

#### 【必須機能】

屋内集会スペース（会議室・研修室）、観光案内（アクティビティ等）・休憩機能、子どものあそび場、里山・森林づくりに関する啓発

#### 【整備を検討している機能】

飲食、物販・レンタル、コワーキングスペース、プログラム提供 等

※応募を検討する民間事業者に対して提供する「市内の企業・団体のリスト」の作成の際には、改めて、ご連絡いたします。

以 上